



令和2年1月21日（火） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
河川課	管理調整監 開 発 係	吉川 昌宏 高井 壽	内線 3722, 3723 直通 058-272-8585 FAX 058-278-2753

内ヶ谷ダム（郡上市）における発電事業実施の協定を締結します

岐阜県と中部電力株式会社は、県が建設している内ヶ谷ダムにおいて、同社が発電事業を実施するため、下記のとおり協定を締結します。

記

1 協定の相手方

中部電力株式会社 （立会人） 郡上市	代表取締役社長	かつの さとる 勝野 哲
	市長	ひおき としあき 日置 敏明

2 協定締結に至る経緯

内ヶ谷ダムから放流される維持用水を活用した発電（※）事業の実施について、平成29年4月に、公募型プロポーザル方式により中部電力株式会社を発電事業候補者として選定。以降、これまで事業実施のための協議を継続的に行い、今般、協定内容の合意に至り、協定を締結することとした。

3 協定の概要

内ヶ谷ダムにおいて、新たに発電事業を実施するために必要となる基本的事項（費用の負担割合や発電工事の施工主体など）に関する協定

※ ダムから放流される維持用水を活用した発電

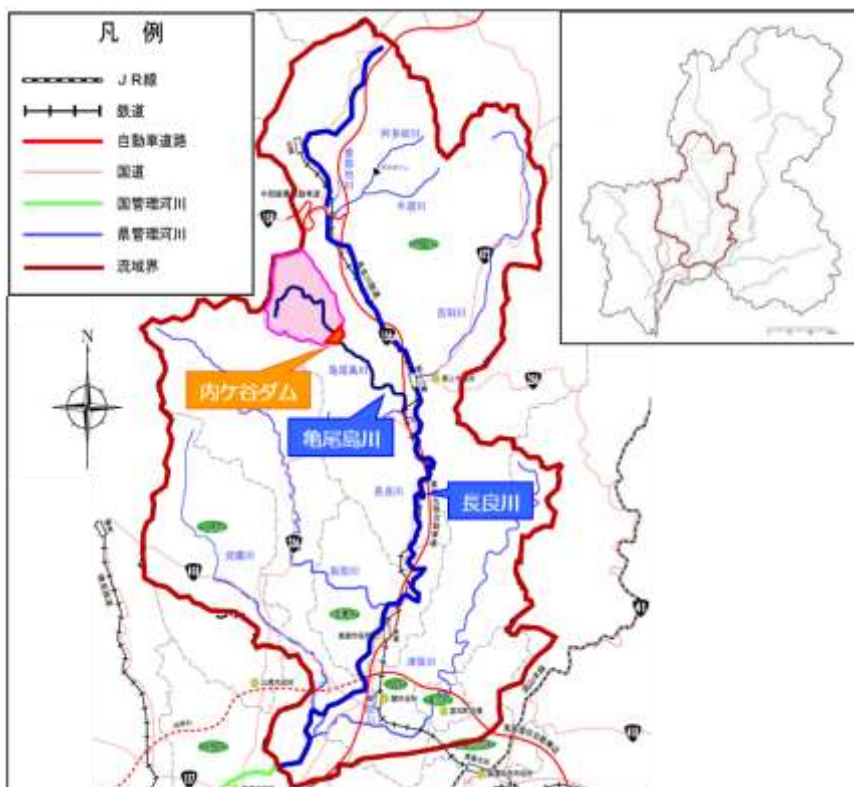
通常時にダム下流の河川環境の保全や農業用水等の取水のための放流水を利用して行う発電。
もっぱら発電目的のための貯水容量を設けずに行う発電。

《 参 考 》

■内ヶ谷ダムの事業概要

内ヶ谷ダムは木曾川水系長良川の洪水被害の軽減とともに、木曾川水系亀尾島川の既得用水の安定取水や河川環境の維持・保全を目的とする現在建設中の治水ダムで、沿川住民の安全で安心な生活を守る施設として効果を発揮することが期待されています。

事業主体	岐阜県			
ダム位置	郡上市大和町内ヶ谷地内			
河川名	一級河川木曾川水系亀尾島川			
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ・洪水調節 ・流水の正常な機能の維持 			
ダム型式	重力式コンクリートダム			
ダム諸元	堤高	84.2m	堤頂長	270.0m
	堤体積	約33万m ³	総貯水容量	1,150万m ³
総事業費	約580億円			
事業着手	昭和58年度			
事業完成	令和7年度予定			



■県営ダム発電事業の概要

ダム	内ヶ谷ダム	阿多岐ダム	丹生川ダム
最大出力	720kW	190kW	350kW
最大使用水量	3.00m ³ /s	0.70m ³ /s	1.00m ³ /s
年間可能発電電力量(※)	460万kWh 約1,500世帯分	134万kWh 約430世帯分	211万kWh 約680世帯分
発電開始時期	令和7年度(予定)	平成27年7月	平成28年6月

※一般家庭の月間使用量：260kWhとして算出